

学校評価のねらい

- ・児童の意識や実態を明らかにし必要な資質・能力を身に付けるため、学習指導や学級経営にいかす（児童）
- ・保護者や地域の方々の願いや思いをくみ取り、よりよい学校にするべく取り組む（保護者）
- ・教職員一人ひとりが自分の職責に対して責任をもち、学校教育目標実現に向け主体的に取り組む（教職員）

		評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法
	4	・学校教育指導計画書の作成	・第1回運営協議会・理事会	・教育方針を学校だより・ホームページで公表
	5		・第1回学校運営協議会企画推進委員会	・評価年間計画をHPで公表
	6	・学校評価項目の検討 ・第1回評価研修の実施 教科等評価方法の方向性確認		
	7	・児童アンケート・保護者アンケート 教職員アンケートを実施		・教科等評価の視点を配布 プリント及び懇談会にて伝える
	8			
中間評価	9	・第2回評価研修の実施（児童アンケートの結果分析・保護者アンケートの結果分析） →教職員自己評価 授業改善の検討	・第2回運営協議会による 評価の実施 （学校関係者評価）	
	10			・学校だより、HPで結果・改善策を公表
	11			
	12	・児童アンケート・保護者アンケート 教職員アンケートを実施		
年間評価	1	・第3回評価研修の実施（児童アンケートの結果分析・保護者アンケートの結果分析） →教職員自己評価 授業改善の検討		
	2			
	3	・第4回評価研修 （次年度の方針の共通理解）	・第3回運営協議会による 評価の実施（学校関係者評価） 次年度の方針説明 ・第2回学校運営協議会 企画推進委員会	・学校だより、HPで結果・改善策を公表

